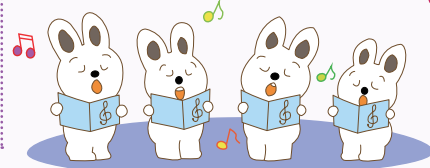


ふれあいコンサート 御花御礼



姫路暁乃里 保護者会 様 播備株式会社 会長 守分 康祐 様 小西 接 骨 院 様 大鳥 自治会 様	濱 西 賢 二 様 碓 隆 雄 様 原 則 夫 様 清 水 芳 子 様 高 橋 民 代 様 竹 中 愛 子 様	鍛 治 正 廣 様 中 谷 様 (順不同)
---	--	-----------------------------



お誕生日おめでとうございます



1月 5日 村上 亮 さん	3月 25日 長谷田由美子 さん
1月 24日 北村 郁夫 さん	4月 20日 三木 伸幸 さん
2月 7日 中谷 弘作 さん	4月 27日 清水 なおみ さん
2月 27日 山本 あゆみ さん	5月 7日 井上 鐘功 さん
2月 28日 川本 大輔 さん	5月 9日 井村 正太郎 さん
3月 5日 瀧川 弘子 さん	5月 16日 宇塚 英明 さん
3月 7日 高野 英雄 さん	5月 24日 永井 慎二 さん
3月 15日 佐々木 友子 さん	

編集後記



皆様、明けましておめでとうございます。

今年は子年で12支が一周致しました。

干支の子といえば、牛の頭に乗って一番最後でジャンプ!見事に12支の一番手を勝ち取ったという話が子供の頃にテレビ番組で流れていたのを思い出します。

12支の最初となる子年、飾磨に新しく放課後等デイサービスを立ち上げます。当法人でも先を見据えて、新しいことにチャレンジしていきます。

取り巻く環境は常に変化をしています。我々はそれに対応、学び、適応し続けていく必要があります。常に利用者さんの思い・保護者の願いに応えながら、職員全員で力を合わせていきますので、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

職員一同

2020年
1月号

チャレンジ

〒671-0111
姫路市の形町の形3558番地
TEL 079-247-9797
FAX 079-247-9898
URL <http://www.akatsuki-sato.com/>

社会福祉法人 五倫会 指定障害者支援施設 姫路暁乃里



2020年(令和二年) 新年のごあいさつ



二〇二〇年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。
五倫会利用者様、ご家族様、関係者の方々、並びに役職員の皆さん本年もよろしくお願いいたします。

平成から令和へと年号が変わった二〇一九年。私も五倫会は、法人設立より二〇年目という節目の年を無事終えることができました。これもひとえに関係各皆様方の温かいご支援とご協力の賜物と心より厚く感謝申し上げます。

昨年、姫路暁乃里では、空調設備の入替、太陽の郷では、新しい作業場の建設を行い、環境整備、サービスの質の向上に努めました。

今年は、新たに姫路市飾磨区に放課後等デイサービス、生活介護事業所を開設します。障害のある方々がその適正に就いて能力を十分に発揮し、地域で自立した生活を実現することができるよう、今後とも、活動、活躍の場の拡大に全力で取り組んでまいります。

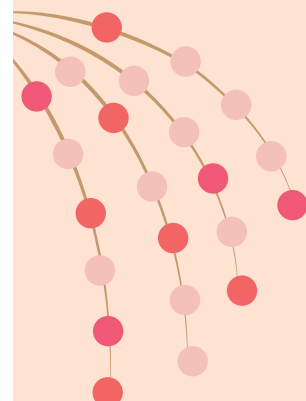
これからも地域に根ざした法人として、一つひとつの課題と真摯に向き合い、障害福祉の一層の推進に努めてまいります。皆様方の更なるご理解とご協力を何卒お願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご多幸とご健康を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

二〇二〇年元旦

社会福祉法人 五倫会

理事長 灘 一 善



第16回 ふれあいコンサート

令和元年12月1日に、姫路暁乃里ふれあいコンサートを開催致しました。第16回目となる今年は4組の出演者の方々のパフォーマンスに加えて、姫路暁乃里職員もソーラン節を披露させていただきました。来賓の方々、そして利用者さん、職員も笑顔の絶えないコンサートとなりました。1年に1度のイベントとなっているふれあいコンサートですが、毎年笑顔の溢れる素敵なコンサートを開催させていただけているように思います。出演者の方々や協力して下さっている地域の方々へ、改めて心より感謝と御礼を申し上げます。

和太鼓衆
潮舞



毎年ふれあいコンサートのオープニングを迫力ある演奏で、盛り上げて下さっています。姫路を中心に活動をされている和太鼓衆潮舞さんです。ひょうきんな楽曲から、アクロバティックで激しい楽曲、そして笛をメインとした楽曲など、様々な演奏を披露して下さいました。目や耳だけでなく身体中に響く力強いパフォーマンスに、観客も釘付けになっていました。

Dance
Studio
V-aN



姫路にあるダンススタジオの生徒さんたちに出演していただきました。ダンスを見ているこちらも自然に身体が動いてしまう可愛いちびっ子たちのダンスと、熟練された生徒さんたちによる、見入ってしまう程キレキレのダンスを披露していただきました。踊っている時の生き生きとした表情、そして息の合ったフォーメーションに「ダンスってかっこいいな!」と感じたのは私だけではないはずです。

COLORS



弦楽器を中心に美しい演奏を披露していただきました。披露いただいた楽曲の中に「タイプライター」という有名な曲があり、タイピングの小気味良いリズムに乗せて曲が展開されていくもので、演奏された方がカラフルなアフロを被っていたこともあり、コミカルで心も弾みました。曲と曲の間には楽器の説明もしていただき、普段テレビやラジオ等では聞かない弦楽器を身近に感じることができ、その音色はとても心地の良いものでした。

職員による
ソーラン節



日中活動の時間や、勤務が終わった後に有志が集まって練習を行ってききました。普段使わない筋肉を使ったせいで、職員皆足や腕は筋肉痛の状態でしたが、大きなミスも無く踊りきることが出来ました。姫路暁乃里の活気、そして熱気が皆さんにも伝わったのではないのでしょうか。

関西
福祉大学
吹奏楽団



毎年コンサートの大トリをお願いしている吹奏楽ですが、今回は初めて関西福祉大学吹奏楽団に出演していただきました。吹奏楽団の皆さんは様々な場所、地域で音楽活動を行い、ご活躍されているそうです。なじみのある楽曲を大迫力でたくさん披露していただき、観客の皆さんも手拍子や歌を口ずさむ等、大いに盛り上がり会場が一体となりました。関西福祉大学の吹奏楽団 OB が姫路暁乃里で働いており、今回出演依頼をすることになりました。また、御縁もあり関西福祉大学から2名の学生が令和2年4月より職員として共に働いてくれます。

外出「須磨水族園」

須磨水族園に動物や魚とふれあい外出に行きました。

イルカショーや生の動物や魚たちを見てみなさん興奮して楽しそうにされていました。

アザラシとのふれあいでは、少し戸惑う様子もありましたが楽しそうでした。イルカショーでは、大迫力のショーにみんな釘付けになって観ていました。

普段とは違った非日常体験にみなさん満足そうにしている表情を見て、今後も体験型の外出を計画していきたいと思います。



姫路市障害者ジョイフルスポーツフェア



昨年11月9日に『第28回 姫路市障害者ジョイフルスポーツフェア』に参加してきました。

今回のスポーツフェアでは『デカパンリレー』『大玉転がし』といった例年の競技の他にもラグビーボールを渡していく『パス&トライ』、司会者が投げたサイコロのグーチョキパーの出目に勝てるかを考えて参加者全員が移動する『じゃんけんゲーム』など新競技もありましたが、利用者さん達は皆さんとても上手くできていました。

残念ながら優勝とはなりませんでした。各競技毎に頑張った組にはお菓子が貰えて、私たちも全9種目中3種目お菓子を貰えました。

帰りの車内では利用者さんが「楽しかったね。また来年も参加したいね。」と疲れた表情を見せることなく、来年の話をしていました。

貰ったお菓子は後日のティータイムで美味しくいただき、次回の大会では頑張って優勝して、もっと笑顔になってほしいと思いました。



神戸どうぶつ王国



昨年10月9日、利用者さんと神戸どうぶつ王国へ行ってきました。

園内では動物と触れ合う機会があり、利用者さんによっては嬉しそうに触りに行ったり、「見てるだけでええわ」と少し躊躇してしまったりと様々な反応が見られました。

お昼ご飯は園内にある飲食店からカレー屋さんをチョイス。普段食べているカレーライスとは異なる風味や見た目、外出先で食べるという普段とは違う環境も相まってペロリと直ぐに食べてしまいました。

その後も広い園内を見て回り、楽しい気分も加わって、帰りの車内では利用者さん全員が疲れて眠ってしまったのを覚えています。

眠っている利用者さんを見ながら、今後も楽しい外出を継続して実施していきたいと思いました。



ばんたんゆうあい文化祭



ばんたんゆうあい文化祭に参加しました。

太鼓、歌、劇などを観賞し、楽しんでいました。最後は「今日の日さよなら」をステージで歌い会場全体が一体となりました。来年は出演を希望して練習を重ねて披露することが出来たらいいと思います。



クリスマス会



12月25日にクリスマス会を行いました。

利用者さんと一緒にクリスマスソングを歌い、気分を盛り上げてからのプレゼントタイムです！一人ずつ前に出てきてもらいプレゼントをお渡しします。やはりクリスマスプレゼントを貰うのは嬉しいようで喜ばれていました。利用者さんが笑顔だとこちらでも嬉しくなりますね。



利用者さんにプレゼントをお渡しした後は、クリスマス用の特別なお昼ご飯です！日清が気合を入れて作って下さった食事で、利用者さんは美味しそうに食べていました。写真の通りピラフの部分がトナカイの顔になっていたりと渾身の作品でした。

利用者さんはどんなプレゼントなら喜んでもらえるのか悩むところです。利用者さんに喜んでもらえて良かったなと毎年思います。



姫路暁乃里の年末年始

お正月



新年あけましておめでとうございます。東京で2回目のオリンピックが開催される2020年は、日本にとって大きな節目となります。また「子年」にあたり、再び新しい十二支のサイクルがスタートする年でもあります。利用者の皆さんはお正月を家で家族と一緒に迎えた方、また施設で職員と一緒に迎えた方、それぞれの2020年がスタートいたしました。

施設のお正月では、玄関先で門松と共に記念撮影を行いました。子年にちなんで、両手でねずみの耳を表現しています。「素敵な年になりますように！」また食事では日清特製のおせち料理やちらし寿司、黒毛和牛のすき焼きなどを食べ、新年を「美味しい！」と笑顔から始めることができました。この一年利用者さんの笑顔を昨年以上に见られるよう努めていきたいです。



餅つき



姫路暁乃里に各事業所の利用者さんが勢ぞろいし、餅つきを行いました。祝い事の際に餅を食べるのは「神様への感謝の意を表し、力が宿った餅から活力をいただく」という意味が込められているそうです。力いっぱい餅をついて、優しく丸めて、美味しく食べて、「今年一年頑張るぞ！」



グループホーム「チャレンジ」

2020年 新年号

はじめまして！

昨年9月より姫路曉乃里からチャレンジに異動となりました、小林岳晃と申します。

一昨年の5月に入職してから1年と4ヶ月の間、姫路曉乃里の利用者の皆様と共に楽しいことや嬉しいこと、時には辛いことを分かち合って過ごしてきました。グループホームの入居者様は、普段はお仕事や他の事業所に出られており、様々な思いや考え方をお持ちの方がいらっしゃいます。私の職務は施設からグループホームに異動しても変わらず、入居者様の話を聴き、「感謝」の念を持ち、笑顔を忘れることなく、御一人、御一人に合う支援ができるように心がけることだと考えております。

微力ではございますが、精一杯務めさせていただきたいと存じます。ご指導・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



初詣

新年の1月3日に播磨国総社へ初詣に行きました。

皆様それぞれの一年に感謝を捧げ、新年の無事と平安を祈願しました。入居者の皆様はこの日を楽しみにされていて、いい表情で新年をスタートすることができました。

真剣にお祈りする皆様の表情が素敵ですね。



チャレンジ忘年会

旧年の12月11日、ナカシマ苑にチャレンジの入居者・職員が集まり、忘年会を行いました。先月よりチャレンジでは月に一回、食べたいもの、行きたいお店を募って夕食会を開いています。今回の忘年会の会場も、入居者様の焼き肉が食べたいとの希望により決まりました。美味しいお肉とお酒に舌鼓を打ちながら、今年あったことを語り合い、皆でワイワイ、楽しい忘年会になりました！



社会福祉法人 五倫会

障害福祉サービス事業所(生活介護/就労継続支援B型)



生活介護

割り箸作業の生産数を上げる為、機械を導入しました。それにより作業内容が変わりましたが、利用者の皆様さすがの対応力！数か月経った今では慣れた手つきで取り組んでおられます。活動においては散歩やリトミック、音楽クラブや和太鼓クラブ等で楽しく体力作りに取り組み、絵画クラブでは芸術を爆発させております。皆様それぞれに必ずくる誕生日には外食を楽しむ等、施設内外にて「やりがい」と「楽しみ」を、そして心も体も「健康」に保てることを目標に今年も頑張っていきたいと思っております。

就労継続支援B型

昨年12月に1名の新メンバーが加わりました。新作業場も完成し以前よりも更に良い環境でDM作業に取り組むことが出来ております。その他、「お惣菜の店ごりんや」「ガラスコーティング」「除草作業」等々。就労メンバー17名がそれぞれの持ち場で切磋琢磨しながらスキルアップと工賃アップを目指し、日々頑張っております。就労継続支援B型は今までに様々な作業に取り組んできました。その都度、皆様にご理解とご協力を頂き、今があります。今後ともに利用者さんの為に、職員一同取り組んでいきたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い致します。

放課後等デイサービス オリオン

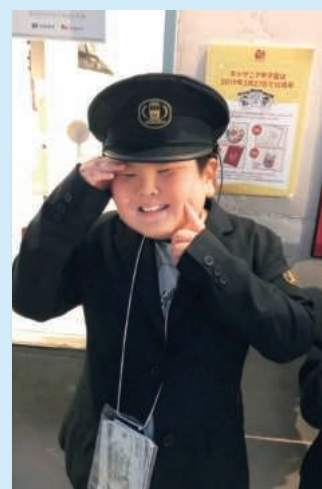


2019年度より活動に指先を使う練習として「作業」を取り組み始めてもらいました。

どうなるかと思っておりましたが、意外と学習よりも集中して取り組める児童が多く、指先を使う練習としても、今後の就職先の幅を広げるなど良い方向に進んでいるのではないかと感じております。

課外学習としての外出も「キッザニア」へ行って職業体験をしてみたり、運動を目的として「運動教室おさるの森」へ行ったりと充実した時間が過ごせているのではないかと思います。

今後も子どもたちのことを第一に考え、個々に必要なスキルアップが出来るように全力で支援を行ってきたいと思います。



給食 だより

Happy Merry Christmas!

いくつになってもワクワクするイベントの一つ
といえばやっぱりクリスマス! 今年も日清では、
クリスマスワンプレートを提供させていただきました。

クリスマスのごはんには欠かせないものといえば、チキンですね。
プレートには照り焼き味のチキンを提供させていただきました。その他にも、ピラフをトナカイ風に、ポテトサラダに星型の人参を飾りつけてツリーに見立てクリスマス食らしさを出して作らせていただきました。

そしてもう一つ忘れてはいけないケーキに粉砂糖をかけ、雪が降り積もっているような工夫をして提供しました。利用者さん、職員さんの「おいしかった!」という声を聞くことができ、とても嬉しかったです。

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。



1年の食事が豊かなものになるように
という思いをこめて、
縁起の良い食材を盛り込み、見て楽しい、
食べておいしいをたく

さん感じてもらえるようなおせち料理を作りました。

おせち料理にはひとつひとつに様々な願いが込められています。

お正月に提供したおせちで紹介したいと思います。



かずのこ…子宝と子孫繁栄を祈る二親(にしん)から多くの子が出るので、めでたいと古くからおせちに使われています。

伊達巻…教養を持つことを願う。伊達巻はぐるぐると巻かれた巻物のような形をしていることから、文化、学問の成就を願っています。

黒豆…元気に働けますように「まめ」は元来、丈夫、健康を意味する言葉です。
栗きんとん…豊かさや勝負運を願って黄金色に輝き財宝に例えて、豊かな1年を願うものとされています。

紅白かまぼこ…赤はめでたさと喜びを、白は神聖という意味が込められていて、色以外にも半月に切られたかまぼこには「初日の出」の形に似ていることから、新年が明けた後のめでたいという意味合いもあるそうです。

紅白なます…紅白でめでたく、祝いの水引に似ていることからおせちに入れるようになったほか、一家の平和を願うという意味も込められているそうです。

いくら…いくらがおせち料理に仲間入りしたのは比較的最近だといわれています。古くからおせち料理に入っている数の子と同様子孫繁栄の意味が込められています。

昆布巻き…「こぶ」は「よろこぶ」に通ずるとして、縁起が良いとされています。

田作り…イワシが畑の肥料だったことから「田作り」「五万米」(ごまめ)と呼ばれていて、豊作祈願の意味が込められています。

七草粥

七草粥は、1月7日に食べるというのが一般的です。昔から日本では、お正月に若菜を摘んで食べる「若菜摘み」という風習があったそうで、そのことにちなんで七草粥が食べられるようになったそうです。七草粥にいれる七草には、せり・なずな・ごぎょう・はこべら・仏の座・すずな・すずしろの7種類があります。

なずなは別名ぺんぺん草、すずなはカブ、すずしろは大根のことです。

この七草に風邪を引かないように、元気で暮らせるように、と健康を願い七草粥が作られたようです。



ノロウイルスについて

激しい下痢や嘔吐などの症状を引き起こすノロウイルス。主に人の手指や食品を介して感染します。

ノロウイルスは感染力が非常に強く、感染者の嘔吐物や糞便中に含まれる数百万個～数億個のうち、わずか10個～100個程度で感染するといわれています。

感染を防ぐためには?

1 手洗い…手洗いは手指に付着しているノロウイルスを減らすのに最も有効です。手洗いが不十分になりやすい指先、指の間、爪の間、親指の回り、手のしわ、手首を意識して洗う。

2 食品の加熱…中心部まで十分加熱(85℃以上90秒以上)しウイルスを失活させます。

